

## ○協議事項 3 団体ヒアリングの実施について

### 1 実施目的

豊田市の地域福祉の課題を地域福祉の活動実践者の視点から把握し、施策検討における資料とするため、団体ヒアリング調査を実施します。

特に以下の点に留意して実施します。

- 1 重点施策の現状・課題の深堀、取組の検討
- 2 「地域福祉活動の手引き集」※の意見、事例収集

#### ※地域福祉活動の手引き集

「第2次豊田市地域福祉計画」と同時に作成する地域福祉活動への参加促進や、活動の活性化を図ることを目的とした冊子。次年度より、地域福祉の活動実践者を対象としたワークショップを実施・作成する予定。

#### 【手引集作成に向けた他市参考資料】

##### ○別紙 3 北海道庁「北海道における共生型地域社会サポートガイド」(抜粋)

団体立上げからこれまでの経緯や初期費用・運営収支、地域を巻き込む仕掛けを記載。

→重点施策に関する好取組団体の活動を見える化し、既存他団体や新規立ち上げを目指す市民の参考とする。

##### ○別紙 4 安城市社会福祉協議会「地域づくりマニュアル」(抜粋)

地域課題の対応策について、地域住民等への働きかけ等、事例を元に地域福祉活動のポイントを記載。

→個別の相談支援を地域ぐるみで行うための活動を見える化し、専門職や地域福祉の担い手の参考とする。

### 2 対象団体

対象団体は、重点施策との関連性が高い取組を行う団体や、福祉分野に限らず地域と関わる取組を行う団体（まちおこし、産業、農林水産、土木、防犯・防災、社会教育、環境、交通、都市計画、多文化共生等）とします。 ※20 団体程度を想定

### 3 ヒアリング項目（案）

以下のようなヒアリング項目を想定しています。

- ・活動における課題やその対処方法
- ・「活動開始」「活動継続」「活動活性化」に必要なこと・情報・機関
- ・他団体との連携状況
- ・地域福祉活動の参加者を増やす、活性化するためのアイデア
- ・紹介したい好事例
- ・次年度のワークショップへの参加意向

### 4 実施方法

ヒアリングシートを作成・配布して実施します。必要に応じて面談でのヒアリングを行います。